内部通報
プライバシーに関する通知

本通知は、DeLaval Holding ABおよびDeLaval Holding ABが直接または間接的に支配する各事業体（以下「デラバル・グループ」といいます）が、懸念事項の通報やその他の倫理・コンプライアンスに関する申し立て（以下「**内部通報**」といいます）に関連して取得した個人データを、どのような方法および目的で収集、利用、およびその他の方法で処理するかについて説明するものです。

本通知は、デラバルとの関係（従業員、顧客、サプライヤー、または採用候補者など）に適用されるプライバシー通知と併せてお読みください。該当するプライバシー通知は、delaval.com/legal で閲覧できるほか、関連するデラバル・グループの事業体から社内で提供される場合もあります。

デラバルは、外部サービスプロバイダーであるConvercent Inc.がホストおよび運営する「Tetra Laval Group Reporting Platform」を利用しています。同プラットフォームを通じて提出された内部通報および関連する個人データは、同プラットフォーム内に保存されます。内部通報プロセスにおけるTetra Laval International SAの役割を含め、同プラットフォームを通じた個人データの処理に関する追加情報は、同プラットフォーム内で確認できます。

内部通報に関して、DeLaval International AB（住所：Gustaf de Lavals Väg 15, 147 41 Tumba, Sweden、以下「DLI」）および関連するデラバル・グループの事業体（以下「**DL事業体**」）は、状況に応じて異なるデータ保護上の役割を担う場合があります：

(a) 独立した管理主体として：DLIまたはDLエンティティが内部通報を審査または調査する場合、特に自社の現地通報チャネル（現地の人事部門、上司、または法務顧問など）を通じて提出された通報であり、かつその通報が当該エンティティ、その従業員、その業務、またはその取引関係のみに関連する場合；

(b) DLIが、DLエンティティに代わって、Tetra Laval Group Reporting Platformや一元管理される内部通報用メールアドレス（ethics@delaval.com）などの中央通報チャネルを支援する場合。このような場合、DLIは処理者として機能し、案件の受付、案件管理、および関連する業務支援などのサービスを提供することがあります；

(c) それぞれ処理者および管理者として、DLIはDL事業体の指示に従い、当該DL事業体が内部通報の処理を行うことを支援する。このような支援には、情報の収集、検討、整理、ならびに事実調査活動の支援が含まれる場合がある；

(d) 共同管理者として、DLIと1つ以上のDLエンティティが、同一の内部通報の処理目的および本質的な手段を共同で決定する場合。これには、当該通報が複数のエンティティに関わる場合、国境を越える事案、協調的な調査および対応を必要とする問題、またはDLエンティティが問題を効果的に解決する権限を有していない場合などが含まれます。

DeLavalグループの各DLエンティティの詳細については、www.delaval.com/legal をご覧ください。

内部通報に関連して、DeLavalは、匿名を保持していない通報者の個人データ、通報に含まれる個人データ、および通報の評価、調査、フォローアップの一環として収集された追加の個人データ（必要に応じて、不正行為の疑いについて所管当局への通報を含む）を処理します。

内部通報に関連して収集された個人データは、以下の目的でのみ使用および開示されます。

(a) 内部通報の受付、評価、調査、およびフォローアップを目的として、かつ適用される法律に従い、個人データへのアクセスは、内部通報の処理を担当する権限を与えられ、かつ公平なデラバル・グループの担当者のうち、知る必要のある者に限定されます。これには、該当する場合、デラ

バル・コーポレート・ガバナンス評議会のメンバー、デラバルのコンプライアンス・オフィサー、人事、法務、財務、または経営陣の担当者が含まれます。

(b) 法的に要求される場合、ご提供いただいた個人データおよび情報は、法執行機関または規制当局にも開示されることがあります。

(c) 内部通報を受けて開始された調査の結果、雇用関連の措置が適切な対応であると判断された場合、調査中に収集された個人データはその目的のために使用されることがあります。当該データは、当該雇用関連の措置を評価、実施、または管理するために情報へのアクセスが正当に必要とされる個人に開示されることがあります。

(d) 内部通報で提供された個人データの処理の法的根拠は、管理者の法的義務の遵守、管理者または第三者の正当な利益、法的請求（労働、民事、または刑事）の確立、行使、または防御、あるいは適用法に基づく重要な公共の利益となります。

(e) 必要に応じて、かつ適用法および関連する契約上の取り決めに許容される場合、個人データは、処理者としての役割を果たすサービスプロバイダーによって処理され、専門アドバイザーに開示されることもあります。

(f) 内部通報者または内部通報報告書に記載されたその他の個人は、当該報告書が提出された国内または国外に所在している場合があります。個人データを、データ主体の居住国から、異なる保護水準を有する国へ移転する必要がある場合、その移転は、社内協定、十分性認定、またはその他の承認された仕組みなどの適切な保護措置によって保護されます。

(g) 個人データは、事案の終結後、合理的な期間保存されます。ただし、調査の結果、懲戒手続きまたは法的手続きにつながる場合は、当該手続きが終了するまで、および適用法令で認められた期間、個人データを保存する必要がある場合があります。

(h) 適用される法令に従い、デラバルは内部通報の対象となった人物に対し、その旨を通知します。状況によっては、申し立ての対象となった人物に早期に通知することが、当該事案に悪影響を及ぼす可能性があります。その場合、具体的な情報の提供を延期する必要があるかもしれません。情報の提供延期については、事案ごとに個別に判断されます。

お客様の権利

適用される法律に基づく制限を条件として、データ主体は自身の個人データに関して、その処理に関する情報の提供を請求する権利、自身の個人データにアクセスする権利、およびその訂正、補完、更新、処理の制限、または削除を請求する権利などを有します。適用されるデータ保護法規を条件として、データ主体は、正当な理由に基づき、自身に関する個人データの処理に異議を申し立てる権利も有する場合があります。
データ主体は、自身の個人データの処理が適用される法律に違反していると考えられる場合、関連する監督当局に苦情を申し立てることもできます。

本プライバシー通知についてご質問がある場合、またはデータ保護に関する権利を行使したい場合は、dataprivacy@delaval.com までご連絡ください。